

## 科目名

# イタリア語

## 科目の概要

現代イタリア語の基礎から応用を学びます。音楽用語にイタリア語が多いように、まずはそのリズムカルな発音を正しく身につけます。徐々に基礎文法へ移行し、初年度は主に現在形の文法を学びますが、それに付随する生活文化や歴史的な背景も随時解説します。2年目には、過去形、未来形と文法のレベルアップを図りつつ、読解、作文、会話など応用を重視しています。

## 授業内容の事例

- ・授業の主体は、教科書に沿った基礎文法の習得です。初年度は発音や綴りに始まり、名詞、冠詞、形容詞、動詞(現在形)、人称代名詞、再帰動詞(現在形)が課題となります。2年目は上級の文法項目として、命令法、過去時制、未来形、受動態、関係詞、条件法、接続法といった内容をおさえていきます。
- ・それに伴い、初年度には、イタリアの地理、歴史、文化など一般的知識を補いつつ、「旅してみたい町」「興味ある文化遺産」などをテーマにして、小レポートや発表(日本語で)をしてもらいます。
- ・2年目には学んだ文法や知識を活かし、雑誌記事を解読してみたり、あるネット記事にコメントするという設定の作文をしてみたりと、自発的な学びを促しています。
- ・目安として、2年をかけて「実用イタリア語検定」の4~3級レベルに達することを目標にしており、時々こうした検定試験の過去問題も取り入れています。

## 学生へのメッセージ

イタリアは世界一「世界遺産」(UNESCO)の多い国です。そんなイタリアの魅力を深掘りしたいと思うならば、ぜひその「言語」にアプローチしてもらえればと思います。

文学部

総合教育科目